

### 内部監査（RC監査）の状況

RC活動においては、内部監査によって活動の有効性を高めることが重要です。

自主的な点検活動を強化してRC活動を推進するため、日油の事業所・工場については1998年度から、製造部門を有する国内外子会社については2005年度から「RC監査」を実施してきました。

2023年度は、コロナ禍前同様に海外も含めた日油グループ全体を計画的に実施しています。

監査では日油グループで毎年設定しているRC活動目標に対する進捗を確認するとともに、毎回共通の重点テーマを設定し、深掘りすることで各事業所の5つの安全活動のレベルアップに取り組んでいます。

なお、要改善事案は対応状況をフォローアップし、処置の完了を確認しています。

直近5年間の重点監査項目は右表のとおりです。

### RC監査の実施状況

年度	監査時の重点テーマ
2019年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境設備の維持管理状況の確認</li> <li>● SDS管理状況の確認</li> <li>● 危険物納入時の安全確認</li> <li>● 特化物物質管理状況の確認</li> </ul>
2020年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 地震・津波に対する対応状況の確認</li> <li>● PCB廃棄物の処理状況の確認</li> <li>● 可動体に対する安全対策の確認</li> <li>● 法令変更に関する監視状況の確認</li> </ul>
2021年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ホースの適切な使用</li> <li>● 有機溶剤中毒予防規制（有機則）・特定化学物質障害予防規則（特化則）管理状況の確認</li> <li>● 保護具の適切な決定と使用管理状況</li> <li>● エネルギー管理状況の確認</li> </ul>
2022年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の改善の促進に関する法律（化管法）改正について</li> <li>● 可搬式設備の安全性確認</li> <li>● セーフティアセスメント実施確認</li> <li>● CO<sub>2</sub>削減施策の進捗確認</li> </ul>
2023年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 労働安全衛生規則（安衛則）改正について</li> <li>● 転倒、転落、墜落災害発生防止の対策実施状況</li> <li>● 薬傷災害発生防止の対策実施状況</li> <li>● CO<sub>2</sub>、PRTR物質排出量削減施策の進捗確認</li> </ul>